



kouryo 隆雲 High School

〒031-0011 青森県八戸市田向二丁目2番6号／電話 0178-44-3866／FAX 0178-43-9077
<https://kouryo-high-school.com/>／メール kouryo@chibagakuen.ac.jp

令和4年度卒業生



コロナ禍に入学してきた3年生。楽しみにしていた高校生活は、入学してすぐ、桜が満開となる4月中旬には休校。文化祭や修学旅行をはじめとするさまざまな行事の中止や自粛を経験し、この日を迎えた。高校生活を皆さんで工夫しながら、制限下にあっても笑顔で前進んできた。この3年間をともに戦ってきた皆だからこそ、これから迷うことがあつても必ず乗り越えられるはず。卒業おめでとう。



▲2月20日(月) 同窓会入会式にて

各種表彰

○一ヵ年精勤賞

八木田 高橋 大村 安部
 杉本 大下 類家 森崎 馬場 鈴木 梅内
 宏輔 実咲 秀麻 德美 若菜 維月 侑弥
 (北稜中学校出身) (大館中学校出身) (名川中学校出身) (第一中学校出身)

○一ヵ年皆勤賞

拓真 慈侑生 拓真
 (大館中学校出身) (下長中学校出身) (第一中学校出身)

○三ヵ年精勤賞
○三ヵ年皆勤賞

秀麻 佑季 徳美 若菜 紗良 慈侑生
 (大館中学校出身) (根城中学校出身) (名川中学校出身) (鮫中学校出身) (階上中学校出身) (下長中学校出身)

梅内 拓真
 (名川中学校出身)
 [サッカー部]
 [太鼓部]
 [華道部]
 [写真部]

馬場 上村 蟹沢 高橋 小笠原 伊藤
 鈴木 鈴木 大村 若菜 智也 みんと
 (市川中学校出身) (三条中学校出身) (鮫中学校出身) (白山台中学校出身)
 蘭莉 篠 咲
 (大館中学校出身) (三条中学校出身) (第一中学校出身)

愛花 慈侑生
 (市川中学校出身) (下長中学校出身)

○努力賞

拓真 (名川中学校出身)
 徳美 (名川中学校出身)
 稜 (江陽中学校出身)
 空鳳 (下長中学校出身)

○成績優良賞

小笠原 智也
 (市川中学校出身)

○日本私立中学高等学校連合会会長賞
 小笠原 智也 (市川中学校出身)

○青森県高等学校PTA連合会会長賞
 鈴木 拓真 (名川中学校出身)

○青森県私立高等学校保護者会連合会会長賞
 八木田 実咲 (北稜中学校出身)

○漢字力テスト年間成績上位者
 (平均点満点)
 3級 90 91 91 95 95 98
 2級 0 0 5 0 5 5
 1年 2年 2年 2年 2年 2年
 山本 奈良 香音 明音
 真央 (下長中学校出身)
 (東中学校出身)
 (三沢第二中学校出身)
 (三条中学校出身)

○数学検定
 準2級
 3級
 3年 2年 2年 2年
 小笠原 智也 坂 勇太朗 坂 勇太朗
 (市川中学校出身) (三条中学校出身) (平塚市立主沢中学校出身)
 昌悟 (三条中学校出身)

○日本語ワープロ検定
 3級
 2年 2年
 奈良 明音

(東中学校出身)

○第20回東奥少年少女文芸大会 川柳部門
 佳作

山家 昌悟
 (平塚市立主沢中学校出身)

○令和4年度八戸地区少年非行防止JUMPチーム・
 青森県少年サポートボランティアpicot感謝状
 2月14日(火)

おいて、本年度、非行防止活動に積極的に取り組んだとして、生徒会が表彰された。夏休み期間に合わせ、大型七夕飾りを作製し、非行防止意識の高揚を図ったことが評価された。表彰式には新生徒会役員の会長・石岡真衣さん(2年・小中野中学校出身)、副会長の奈良明首さん(2年・東中学校出身)の2名が出席した。



2月14日

(火)、八戸警察署にて、本年度、非行防止活動に積極的に取り組んだとして、生徒会が表彰された。夏休み期間に合わせ、大型七夕飾りを作製し、非行防止意識の高揚を図ったことが評価された。表彰式には新生徒会役員の会長・石岡真衣さん(2年・小中野中学校出身)、副会長の奈良明首さん(2年・東中学校出身)の2名が出席した。



▲2月24日(金) 3年生を送る会
 にてPTAの皆様から素敵なお手紙をいただきました。ありがとうございました。



向陵高等学校
石岡 真衣

共感する話題に、新たな発見もあり、とても有意義な時間を過ごすことができました。私の悩みである「人前に立つこと」という話題に対し、人前に立とうとすること自体怖いこと」と言って下さったり、笑顔で交流を終えました。

《生徒感想》2年 石岡 真衣（小中野中学校出身）
中島さんからもたくさんアドバイスをいただき実践してみようと思いました。ただ、自分の意識が変わるのは時間が過ぎさせていたとき、時間が過ぎて思っていると思いませんでした。ただ、私はどうございました。

皆さんそう思っていると思います。このような機会をあります。ありがとうございました。

ホタルをキー局として、第44回国際ソロブチミストユースフォーラムが開かれた。例年各校2名の参加だったが、話し合いの時間を見保るために今年は1名となり、本校からは石岡真衣さんが参加した。今回は「今、話したいこと・夢・悩み・ジエンダーレスなど」がテーマ。自身の学校からリモート参加したのが本校と千葉高の2名、計7名で意見交換した。コーディネーターは中島美華さん。参加者全員が2年生ということもあり、悩みは進路のことから始まり、自身の夢、ジエンダーレスについては、恋愛の話にも及び「人」として好きになることに「女」「男」は関係ないという意見が多くたが、快く思わない人もいるので「ジエンダーレスとは何か」と皆で考える場面もあった。最後は、人前に立つこと苦手だという石岡さんの悩みが取り上げられ、

「人前に立つ心構えについて」それぞれの意見述べた。参加者からは、事前準備をすることやイメージトレーニング、リラックス法などが挙げられたほか、中島さんは「話す側が『待つ』」との言葉をいただいた。「壇上でいきなり話すのではなく『一呼吸置いて待つ』。全体を見回してよく見れれば、相手も自分も落ち着くし、話すタイミングがはかかる」とし、「話す」前に「待つ」ことの大切さを教えられた。当日は、予定時間を少し過ぎて終わつたが、終了時間後もキー局での参加者2名に直接アドバイスをして下った中島さん。皆が元気をもらい、笑顔で交流を終えた。

2月1日（水）、八戸パークホテルをキー局として、第44回国際ソロブチミストユースフォーラムが開かれた。例年各校2名の参加だったが、話し合いの時間を見保するために今年は1名となり、本校からは石岡真衣さんが参加した。今回は「今、話したいこと・夢・悩み・ジエンダーレスなど」がテーマ。自身の学校からリモート参加したのが本校と千葉高の2名、計7名で意見交換した。コーディネーターは中島美華さん。参加者全員が2年生ということもあり、悩みは進路のことから始まり、自身の夢、ジエンダーレスについては、恋愛の話にも及び「人」として好きになることに「女」「男」は関係ないという意見が多くたが、快く思わない人もいるので「ジエンダーレスとは何か」と皆で考える場面もあった。最後は、人前に立つこと苦手だという石岡さんの悩みが取り上げられ、

「人前に立つ心構えについて」それぞれの意見述べた。参加者からは、事前準備をすることやイメージトレーニング、リラックス法などが挙げられたほか、中島さんは「話す側が『待つ』」との言葉をいただいた。「壇上でいきなり話すのではなく『一呼吸置いて待つ』。全体を見回してよく見れれば、相手も自分も落ち着くし、話すタイミングがはかかる」とし、「話す」前に「待つ」ことの大切さを教えられた。当日は、予定時間を少し過ぎて終わつたが、終了時間後もキー局での参加者2名に直接アドバイスをして下った中島さん。皆が元気をもらい、笑顔で交流を終えた。

2月6日（月）、新規高校卒業予定者「新社会人スター

今、話したい」と

トセミナー」が行われ、本校物理室からZOOMで参加しました。生徒たちは初めに、八戸労働基準監督署署長より、労働にあたっての基本的な法律を学び、続いて「社会人としての心構え」についての講演を聞いた。話を聞いた川守田龍杏君（3年・第一中学校出身）は「内容は難しいところもありましたが、『内定はゴールではない』という言葉が印象的でした。また、『どのような思いで働くか』で『あなたの人生の豊か』は変わる、とのお話を聞いたのでこれからの自分の人生が心豊かになるよう社会に貢献していくたいと思ました」と感想を述べた。

まもなく新社会人ととしてのスタートを切る3年生たちは、自身が働くイメージを膨らませ、気持ちを引き締めていた。2月6日（月）、新規高校卒業予定者「新社会人スター



SCによる講話



調理実習

主権者教育



卒業式



着こなしセミナー

2月13日（月）、卒業まで残り一ヶ月を切った3年生が着こなしぜミナーを行った。いつも本校の服育講座にて協力している紳士服のコナカ様が2名の講師を派遣して下さった。前半は、スライドを見ながらTPOに合わせた服装について、後半は、スーツの着こなしについて学んだ。この春、県外の大学に進学する福島空鳳君（下長中学校出身）と市内への就職が決まっている山内摩耶さん（東中学校出身）がモデルとなって登場し、ズボンと靴下の色を合わせることや椅子の代表として受け取った。その後、一人一人、自己紹介を

兼ね卒業後の進路や抱負を語った。上村理美容の専門学校に進学する上村咲さん（三条中学校出身）は、メイクアップアーティストになりたいとの夢を語り、「人の役に立てるよう頑張ります」と述べた。会食は、本格薪窯ナポリピッツアのキッチンカー「Pizzai」が来校し3種類のピザとミニストローネをいただいた。入会を果たした卒業生たちの顔は晴れやかだった。

同窓会入会式



ことがあっても、自身で乗り越えられるという強い気持ちを持つてほしいと結んだ。

3年生を送る会



2月24日（金）、3年生を送る会が開かれた。クラス対抗のクイズやフリースロー対決、軽音楽部、太鼓部による演奏そして教員によるサプライズステージなどがあり、卒業生だけではなく全校生徒が楽しんだ。また、ムクーヘンの差し入れもあり、PTAから3年生にお花のプレゼント、全校生徒・教職員にバーバーボー!!

最後は校長先生の「プラボー！」

の一聲で会は終了した。

地域年金推進員1名、八戸年金事務所から1名が来校し、

パワーポイントを使ってわかりやすく年金の仕組みやその大

切さを説明してくださいました。社会保険は皆で支え合うもので、

石岡先生は、失敗しても落ち込んでも、悲しくて辛い

年金は世代と世代の支え合いのシステムであり、国民年金は二十歳になると誰もが加入義務があることを再確認した。説明後、生徒たちからは、学生が対象となる制度の確認や年金を払えない時にはどうすればよいかなど、たくさん質問が上がり、その一つ一つに丁寧かつ具体的に答えてくださいました。年金についての理解を深めることができた時間となった。

